平成２９年度高知県文化財団事業報告

１　平成２９年度事業報告

高知県から指定管理者制度に基づく指定を受けて、①美術館、②歴史民俗資料館、③坂本龍馬記念館、④文学館、⑤埋蔵文化財センターの管理運営を行い、一層の県民サービスの向上と経営の効率化の視点に立った運営に努めた。また、芸術文化活動の振興に資する多様な事業や埋蔵文化財発掘調査を実施した。

（１）総務部

ア　文化振興事業

（ア）アーツカウンシルを核とした発表の機会の創出等

a　発表の場の創出

(a) 高知城夏のお城まつり

開催日	内容	講師等	参加者数
H29.7.15(土)	和紙でカンタンランタンづくりのワークショップ「山内家の家紋付き！」かっこいいランタンをつくってお城まつりをもっと楽しもう！	ふたりっこプロデュース　池田綾、浜田あゆみ	34人

(b) 高知城秋のお城まつり

開催日	内容	講師等	参加者数
H29.10.7(土) ～ H29.10.15(日)	土佐和紙と高知県産杉板で作成したLEDライト装置で高知の海の波面を表現する作品「うみいろ」を展示	島田正道	－

(c) 土佐の豊穣祭

・「仁淀川神楽と鮎と酒に酔うin仁淀ブルー」

開催日	内容	講師等	参加者数
H29.9.30(土)	和紙でカンタンランタンづくりのワークショップ「山内家の家紋付き！」かっこいいランタンをつくってお城まつりをもっと楽しもう！	ふたりっこプロデュース　池田綾、浜田あゆみ	3人
	仁淀川の石でお皿を創作するワークショップ	もりたうつわ製作所 森田浩路	2人

・「土佐の豊穣祭in嶺北」

開催日	内容	講師等	参加者数
H29.10.15(日)	八畝での2016～2017に実施した演劇上演、町歩きツアーなどの活動写真等を展示	名嘉眞由紀	－

・「土佐の豊穣祭　高知市会場」

開催日	内容	講師等	参加者数
H29.11.12(日)	ミニカリンバの簡単な制作と電気ペンによる焼き絵（模様）付け（ワークショップ）	hotori	9人
	プリザーブドフラワーづくり（ワークショップ）	結城琴乃	32人

(d) クルーズ客船歓迎イベント

開催日	内容	講師等	参加者数
H30.3.16(金)	抜刀術披露（高知城二の丸）	日本抜刀道連盟高知支部	―
	一絃琴演奏（高知城歴史博物館北ステージ）	正曲一絃琴白鷺会	―

b　人材育成事業

アートマネジメント講座

開催日	内容	講師等	参加者数
H29.7.26(水)	第１回アートマネジメント講座 （地域×アートとは） 「アート×地域－社会に多様なインパクトをもたらす芸術文化の可能性」 講演等	㈱ニッセイ基礎研究所研究理事 吉本光宏 他	41人
H29.10.27(金)	第２回アートマネジメント講座 （企画をマネジメントするとは） 「暮らしの記録、繋がる思い、紡がれていくことばたち」 講演・意見交換	藁工ミュージアム 松本志帆子	8人
H30.1.25(木)	第３回アートマネジメント講座 （地域で活動を継続させていくコツとは） 「なはり浦の会について」等 講演・意見交換	なはり浦の会 代表 森美恵 他	9人
H30.2.12（月） （振替休日）	第４回アートマネジメント講座 （地域におけるアートの可能性とは） 「現代地方譚の企画経緯と今後の展望」等 講演・意見交換	すさきまちかどギャラリー館長 川鍋達 他	11人

c　情報発信事業

文化芸術HP(アーツカウンシル高知)を平成29年9月19日（火）に開設（ツイッター、SNSを含む。）し、高知の表現者のデータベースである「芸事図鑑」に21団体を登録

d　文化芸術事業に関する相談事業

文化芸術に関する相談を、電話やメール・面談により51件行った。

（イ）情報誌の発行、広報活動

a　「高知県文化財団ミュージアムスタンプラリー」の発行・配布

美術館・歴史民俗資料館・坂本龍馬記念館・文学館・埋蔵文化財センターが、夏休みに行うプログラムを子供向けにまとめた印刷物を作成し、県内全小学校の児童等に配布した。施設のスタンプラリーも実施し、集めたスタンプ数に対して、年間ミュージアムパスポートや各施設のオリジナルグッズ等を進呈した。

b　「(公財) 高知県文化財団ミュージアム・イベントガイド」の発行・配布

高知県文化財団が指定管理者として管理運営を委託されている県立美術館をはじめとする5つの施設と文化財団総務部が行うイベントをまとめたリーフレットを作成、配布した。

（ウ）子どもを対象としたアウトリーチ事業

幼少時から芸術文化に親しむ機会を提供することと、各施設の広報宣伝を目的に、イオンモール高知を会場にしたワークショップ（「Bunkazaidanこどもクラブ」）を開催した。

開催日	内容	講師等	参加者数（延べ）
H29. 7.15(土)	オーブン粘土でブローチやキーホルダーを作ろう！	三本桂子	34人
H29. 8. 5(土)	にこにこブローチやストラップをつくろう♪	あきやまひろみ	61人
H29. 9.16(土)	暗闇で光る！ポップアップカードをつくろう！	井関さおり	47人
H29.10.14(土)	ハロウィンペンダントを作ろう！	なかひらじゅんこ	47人
H29.12.17(日)	クリスマスこどもコンサート	マム・レヴィーユ	60人
H30. 2. 3(土)	まいぶん出前考古学教室	高知県立埋蔵文化財センター	162人

イ　高知県芸術祭開催事業

県民の文化芸術に接する機会を増やし、県民自ら参加する文化芸術活動の促進に努め、文化の息づく郷土づくりを進めるため第67回高知県芸術祭を開催した。芸術祭開幕日には、オープニングイベントとして「日露交歓コンサート2017」を開催した。

≪地域×アート≫をコンセプトに高知県内で開催される文化芸術活動を助成する「KOCHI ART PROJECTS（KAP)」や県立美術館開館記念イベントに合わせて「芸事広場」と題してワークショップを開催した。また、「第46回高知県芸術祭文芸賞」等の事業を実施した。

芸術祭開催期間：H29.9.19(火)～12.17（日）

（ア）芸術祭参加事業数　〔(　) 内は前年度数〕

行事区分	事業数
助成事業（KAP）	12（ 9）
主催行事	3（ 2）
共催行事	19（21）
協賛行事	60（66）
計	94（98）

（イ）参加者数　〔(　) 内は前年度数〕

行事区分	参加者数
助成事業（KAP）	5,348人（ 3,183人）
主催行事	2,391人（ 1,430人）
共催行事	152,422人（ 57,135人）
協賛行事	91,038人（103,654人）
計	251,199人（165,402人）

（ウ）KOCHI ART PROJECTS（KAP）助成事業

団体名	事業名	実施期日	分野	助成額（千円）
なはり浦の会	古民家Art&Live	H29.9.10(日)～9.24(日)	総合文化	350
藁工ミュージアム	WARAKOH think and feel 東北vol.3×A→Z（アートゾーン）で考	H29.9.23(土祝)～10.29(日)	美術	350

	える 暮らしの記憶、繋がる思い、紡がれていくことばたち			
Ocean Peace Film おーしゃんぴーすふぃるむ	SHIMANTOART CULTURE GUILDs 地域の映画を作ろう！	H29.9.24(日) ワークショップ H29.12.17(日) 上映会	映画	350
八畝 AutumnFesta2017実行委員会	八畝 AUTUMN FESTA 2017 ー秋は棚田劇場でアートだー	H29.9.30日(土) ～ 10.1(日)	演劇	350
中土佐町地域おこし協力隊(矢井賀地区)	ねこ石アート展 「見て・触れて・作って楽しむ　猫の石」	H29.10.1(日)～11.26(日)	美術	140
立川番所保存会	打楽器の祭典Vol.2	H29.10.14(土)	音楽	350
特定非営利活動法人中岡慎太郎先生顕彰会	中岡慎太郎顕彰短歌大会	H29.10.29(日)	文芸	300
うぐるＢＯＸ	鵜来島ボウル研究所	H29.11.3(金祝)～11.21(火)	総合文化	350
シアター ＴＡＣＯＧＵＲＡ	いろいろいろを楽しむ演劇 ～１年目「楽しむ」を学ぶ語る試す（セミナー、ワークショップ）	H29.11.4(土)～11.5(日)	演劇	338
高野農村歌舞伎保存会	高野農村歌舞伎	H29.11.11(土)	伝統文化	350
星ヶ岡アートトヴィレッヂ	書道家 石井誠 「生」展	H29.11.12(日)～11.23(木祝)	美術	350
宵晴レ座(よいばれざ)	二人芝居『絵金縦遊伝 ～漁り火の向こう～』―幕末土佐を生き抜いた孤高・異端の絵師「絵金」と妻初菊の物語り―	H29.11.25(土)～11.26(日)	演劇	350

（エ）オープニングイベント「日露交歓コンサート2017」

a　H29.9.19(火)　会場：県民文化ホール(オレンジ)　来場者：1,050人

b　H29.9.20(水)　会場：香南市のいちふれあいセンター(サンホール)　来場者：352人

（オ）芸事広場（H29.11.5(日)　美術館1階回廊）

アーティスト名	ワークショップ名	参加者数（人）
かわぞえうどう	「言葉やイラストのブローチ作り」	31
合田裕子	「土佐い草と畳についてミニ授業、サシェづくり」	25
タカハシカヨコ	「オリジナルダンボールブローチづくり」	47
Fufufuuun bu shinichi	「ディジュリドウ体験ワークショップ」	9
Hotori	「ミニカリンバの簡単な制作と電気ペンによる焼き絵（模様）付け」	8
poisson est poisson	「天然石を使ったリングづくり」	9
森田浩路	「絵付け陶芸教室」	16
結城琴乃	「焦がし絵ブローチ（木）づくり」	15

（カ）文芸賞　〔(　)内は前年度数〕

	応募総数	応募人数	文芸賞	奨励賞	佳作
短編小説	43（　54）	43（　54）	1	2	0
詩	69（　136）	69（136）	1	5	5
短　歌	414（　330）	185（132）	1	5	5
俳　句	633（　765）	142（298）	1	5	9
川　柳	456（　473）	98（106）	1	5	6
計	1,615（1,758）	537（726）	5	22	25

ウ　文化事業に対する助成事業

（ア）文化事業助成金

文化関係団体等の行う文化事業に対して助成金を交付し、県内文化の振興発展に努めた。

団体名	事業名	実施期日	分野	助成額（千円）
大正浪漫ふぁっしょんしょう実行委員会	第５回 大正で大正浪漫ふぁっしょんしょう	H29.4.23(日)	伝統文化	100
大豊シャクヤクの会	八畝・丸ごとアートプロジェクト「八畝アートフェスティバル・皐月ー霧の花畑はアートだー」	H29.5.20(土)～21(日)	総合文化	269
土佐ジョン万会	第３回ジョン万次郎英語弁論大会	H29.8.26(土)	学芸	350
ブトーっていったい何じゃらほい事務局	月と山と精霊と	H29.9.10(日)	舞踏	400
絵金のまち・赤岡町家再生活用プロジェクト	歴史的建築物が持つ「暮らしの痕跡」のアーカイブとその表現ー香南市・赤岡町「赤れんが商家」における試行ー	H29.4～12 ワークショップ H29.12.2(土)～3日(日)朗読劇	伝統文化	350
高知県ピアノ指導者協会	高知県ピアノ指導者協会創立35周年記念行事　北海道・高知交流コンサート	H30.1.28(日)	音楽	250

（イ）県内文化事業への名義後援

県内で実施される芸術文化事業へ名義後援を行った。

平成29年度後援事業：「第25回右城暮石顕彰全国俳句大会」他7事業

（２）美術館

企画展のうち、自主企画展として、郷土が誇る二大ベテラン美術家である「高﨑元尚」、「岡上淑子」の初個展に加え、当館の二大コレクションの大規模紹介展を開催した。また、巡回展の「河鍋暁斎」展では、会期中に当館の絵金コレクションも公開し、兄弟弟子でもあった幕末の絵師たちの活動を多彩に紹介した。さらに、親子で楽しんでもらう企画構成に留意し、美術館の新たなファン獲得を目指して、「チームラボ」展を開催した。

常設展としては、当館の二大コレクションであるマルク・シャガール及び石元泰博の作品を、

日頃の調査研究をもとに魅力的なテーマを複数設定し、それぞれ年間６回に分けて展示するとともに、その他の収蔵品の中からテーマに沿って厳選した作品や新収蔵品等を紹介した。

美術館ホールの自主事業としては、これまで培ってきた国内外のネットワークを活かして、海外の優れた舞台芸術の単独又は共同招聘に取り組んだほか、平成２７年度にレジデンスを行った海外アーティストを再度招聘して長期滞在プログラムを実施した。また、市中の映画館では接することの出来ない多様な映画を年間４回、それぞれテーマを決めて上映した。

教育普及活動としては、美術と美術館に親しみ、楽しんでもらうために、展覧会等に関連した講演会、ワークショップ、定期的なギャラリートークを実施したほか、展示室、コレクション、専門スタッフといった美術館ならではの資源をこども達の育成に活用していただくため、学校と連携した活動（スクールプログラム）を館内外で積極的に進めた。

さらに、芸術文化創造・発表の場として、県民ギャラリーや美術館ホール等の貸出を行った。

ア　美術館利用状況

（ア）　展覧会等

展　覧　会		入館者（人）	利用料金(千円)	備　考
主催	常設展（コレクション展）	9,648	2,059	（主催展の入館者内訳） 一　般：　54,628 人 大 学 生：　794 人 小中高生等：　27,252 人 減免・招待者等：20,292 人 （ホールの入場者内訳） 一　般：　1,649 人 小中高大生：　288 人 減免・招待者等：　2,398 人
	企画展	25,138	10,085	
	特別展	68,180	35,479	
	美術館ホール	4,335	3,363	
	計	107,301	50,986	
貸館	第 71 回高知県展	8,421	—	
	第 21 回スピリットアート展	5,530	—	
	第 46 回ｵｰﾙﾄﾞﾊﾟﾜｰ文化展	3,300	—	
	第 68 回こども県展	5,200	—	
	第 38 回高知県女流展	3,310	—	
	計	25,761	—	
美術館ホール		33,084	10,087	利用日数：181 日
県民ギャラリー・企画展示室		58,459	7,746	利用日数：305 日
会議室・講義室・創作室		—	182	件　数：　14 件
写真撮影等		—	40	件　数：　49 件
合　計		224,605	69,041	

（イ）　その他の事業

	事　業　名	利用者数（人）
館内	ワークショップ・講座等	1,885
館外	出前びじゅつ講座	330
	出前クラシック教室	303
	出前演劇教室	58
	教員対象講座講師派遣	88
	舞台公演関連ワークショップ等	594
	舞台演劇・コンサート(共催)	2,303
計		5,561

（ア）＋（イ）　利用者数総計　230,166 人

イ　外部資金（助成金、補助金、賞金）

交　付　団　体	交　付　先　事　業	金額(千円)
(一財)地域創造「地域の文化・芸術活動事業助成事業」	高知パフォーミング・アーツ 2017 ①アーティスト・イン・レジデンス 2017&公演 ペーパームーンパペット・シアター新作人形劇 ②カンパニーXY 公演「夜はこれから」	①4,798 ②3,469
文化庁「文化芸術振興費補助金「劇場・音楽堂等活性化事業」」	高知パフォーミング・アーツ 2017 ①アーティスト・イン・レジデンス 2017&公演 ペーパームーンパペット・シアター新作人形劇 ②ジャコ・ヴァン・ドルマル&ミッシェル・アン・ドゥ・メイ「キス&クライ」公演 ③カンパニーXY 公演「夜はこれから」 ④出前クラシック教室	①　728 ②5,334 ③5,788 ④　150
(独)国際交流基金「アジア・文化創造協働助成」	アーティスト・イン・レジデンス 2017&公演 ペーパームーンパペット・シアター新作人形劇	3,634
高知県教職員互助会「高知県教職員互助会助成事業」	アーティスト・イン・レジデンス 2017&公演 ペーパームーンパペット・シアター新作人形劇	500
(公財)三菱ＵＦＪ信託地域文化財団	高崎元尚　新作展－破壊 COLLAPSE－	700
(独)日本芸術文化振興会	岡上淑子　コラージュ展 －はるかな旅	2,347
合　　計		27,448

ウ　展覧会開催事業

（ア）　常設展（コレクション展）

ａ　シャガール・コレクション展(第１展示室)

展　　覧　　会　　名	会　　期	日数	備　考
「出エジプト記」	H29.4.1(土)～5.14(日)	44	会期：H29.3.22(水)から
「オデュッセイア」前期	H29.5.16(火)～7.2(日)	48	
「オデュッセイア」後期	H29.7.4(火)～9.3(日)	62	
「サーカス」	H29.9.5(火)～10.24(火)	50	
「エルサレムのステンドグラス」	H30.1.12(金)～3.21(水･祝)	69	
「故郷」	H30.3.23(金)～3.31(土)	9	会期：H30.5.13(日)まで

ｂ　コレクション・テーマ展(第４展示室、第１展示室)

展　覧　会　名	会　　期	日数	備　考
「絵金特集：もうひとつの絵金」 【幕末維新博関連事業】	H29.4.1(土)～6.11(日)	72	会期：H29.3.30(木)から
「高知の洋画」	H29.10.18(水)～H30.1.14(日)	83	12.27(水)～1.1(月)休館
「高知の版画」	H29.10.26(木)～H30.1.10(水)	71	
「生誕300年記念 中山高陽展」 【幕末維新博関連事業】	H30.1.17(水)～2.24(土)	39	

c　石元泰博コレクション展(石元泰博展示室)

展　　覧　　会　　名	会　　期	日数	備　考
「グリーン・アンド・グリーン カリフォルニアの住宅」前期	H29.4.6(木)～6.4(日)	60	
「グリーン・アンド・グリーン カリフォルニアの住宅」後期	H29.6.6(火)～8.6(日)	62	
「東京－山手線界隈」前期	H29.8.8(火)～10.1(日)	55	
「東京－山手線界隈」後期	H29.10.3(火)～11.26(日)	55	
「色とことば」前期	H29.11.28(火)～H30.2.4(日)	63	12.27(水)～1.1(月)休館
「色とことば」後期	H30.2.6(火)～3.21(水・祝)	44	

(イ)　企画展

展　覧　会　名	会　　期	日数	観覧者（人）
「世界が認めた幕末・明治の絵師 これぞ暁斎！ ゴールドマン・コレクション」≪巡回展≫【幕末維新博関連事業】	H29.4.22(土)～H29.6. 4(日)	44	9,723
「高崎元尚　新作展－破壊 COLLAPSE－」≪自主企画展≫	H29.6.17(土)～H29.7.23(日)	37	3,096
特別展「チームラボー踊る！アート展と、学ぶ！未来の遊園地－」	H29.8. 5(土)～H29.9.24(日)	51	68,180
高知県立美術館二大コレクション展「マルク・シャガール－祝祭のパリ」／「石元泰博写真展－シカゴ、シカゴ」≪自主企画展≫	H29.10.28(土)～H30.1.8(月･祝)	67	5,159
「岡上淑子　コラージュ展－はるかな旅」≪自主企画展≫	H30.1.20(土)～H30.3.25(日)	65	7,160
観　覧　者　合　計			93,318

エ　教育普及事業

(ア)　スクール・プログラム

a　出前びじゅつ講座

開　催　校　名	実施日	参加者（人）
高知市立春野小学校ほか全４校	H29.11.15(水)ほか	330

b　出前クラシック教室

開　催　校　名	実施日	参加者（人）
高知県立若草養護学校ほか全５校	H29.6.29(木)ほか全７日	303

c　出前演劇教室

開　催　校　名	実施日	参加者（人）
奈半利町立奈半利小学校、香美市立大宮小学校	H30.1.18(木)、1.19(金)	58

d　学校団体鑑賞等受け入れ

受 け 入 れ 件 数	実施日	参加者（人）
土佐清水市立中浜小学校ほか全62件	通年（延べ42日）	2,164

e　講師派遣

実　施　団　体　名	実施日	参加者（人）
高知市教育研究会、中芸地区教育研究会	H29.8.3(木)、H30.1.24(水)	88

f　博物館実習生の受け入れ：11 人（高知大学、東京女子大学、京都造形芸術大学ほか）

（イ）　展覧会開催関連企画

a　ギャラリートーク

展　覧　会　名	実施日	参加者（人）	備考
「世界が認めた幕末・明治の絵師 これぞ暁斎！ ゴールドマン・コレクション」	H29.4.23(日)ほか全５回	150	手話通訳、英語通訳付ガイド各１回
「高崎元尚　新作展－破壊 COLLAPSE－」	H29.7.2(日)ほか全３回	56	
高知県立美術館二大コレクション展 「マルク・シャガール－祝祭のパリ」／「石元泰博写真展－シカゴ、シカゴ」	H29.10.29(日)など全９回	103	
「岡上淑子 コラージュ展－はるかな旅」	H30.1.21(日)など全６回	187	
シャガール・コレクション展	土・日曜日（通年）全 37 回	89	
コレクション・テーマ展	土曜日（会期中）全31回	270	
参　加　者　合　計		855	

b　講演会等

展 覧 会 名	実施日	内　容　等	参加者(人)
石元泰博コレクション展「グリーン・アンド・グリーン カリフォルニアの住宅」前期	H29.4.9(日)	・トークイベント「ｶﾘﾌｫﾙﾆｱにおける日本の魅力 ｸﾞﾘｰﾝ･ｱﾝﾄﾞ･ｸﾞﾘｰﾝ建築と石元泰博の写真」 講師：エドワード・Ｒ・ボスレー（ギャンブル邸館長）	50
「世界が認めた幕末･明治の絵師 これぞ暁斎！ ゴールドマン・コレクション」	H29.4.22(土)	・記念講演会「これぞ暁斎！―暁斎の近代性―」 講師：及川茂（本展監修者／日本女子大学名誉教授）	47
「高崎元尚　新作展－破壊 COLLAPSE－」	H29.7.8(土)	・記念講演会「高崎元尚と具体美術協会」 講師：平井章一氏（京都国立近代美術館主任研究員）	57
	H29.7.16(日)	・有識者による講演会「高崎元尚の生徒としての私」 講師：都築房子氏（香美市立美術館長、美術作家）	61
高知県立美術館二大コレクション展 「マルク・シャガール－祝祭のパリ」／「石元泰博写真展－シカゴ、シカゴ」	H29.11.11(土)	・サタデー・レクチャー「イシモトとシカゴ」 講師：茂木恵美子（担当学芸員）	10
	H29.12.16(土)	・サタデー・レクチャー「シャガールとパリ」 講師：奥野克仁（担当学芸員）	22

「岡上淑子　コラージュ展ーはるかな旅」	H30.2.18(日)	・記念講演会「岡上淑子の作品世界」 講師：金子隆一 氏（写真史家）	66
参　加　者　合　計			313

c　映画上映会

展 覧 会 名	実施日	上映作品名	入場者(人)
「世界が認めた幕末・明治の絵師 これぞ暁斎！ ゴールドマン・コレクション」	H29.5.27(土)・28(日)	「巨匠が描いた明治」	再掲 (241)
高知県立美術館二大コレクション展 「マルク・シャガールー祝祭のパリ」／「石元泰博写真展ーシカゴ、シカゴ」	H29.11.18(土)・19(日)	「パリ、シカゴ～映画の中の風景」	再掲 (296)

d　展覧会関連ワークショップ、体験

展 覧 会 名	実施日	内　容　等	参加者(人)
「世界が認めた幕末・明治の絵師 これぞ暁斎！ ゴールドマン・コレクション」	H29.4.30(日)	・朝活企画「笑い絵めぐり―暁斎×絵金―」	10
	H29.5.4(木)	・ワークショップ＆トーク「リレーお絵描き！GIGA戯画くらべ」 講師：村岡マサヒロ（漫画家）	11
「高崎元尚　新作展ー破壊 COLLAPSEー」	H29.7.9(日)、7.15(土)	・ワークショップ①「作品探検ツアー」	16
	H29.7.17(月・祝)	・ワークショップ②「<密着>作品を作う！」	18
「岡上淑子 コラージュ展ーはるかな旅」	H30.2.24(土)	・ワークショップ「シュール・コラージュ・ワークショップ」【こども編】 講師：山本明子（画家、イラストレーター）	15
	H30.2.25(日)	・ワークショップ「シュール・コラージュ・ワークショップ」【大人編】 講師：山本明子（画家、イラストレーター）	20
	H30.3.7(水)～3.25(日)	・プチ・コラージュ体験	603
参　加　者　合　計			693

オ　石元泰博フォトセンター事業

（ア）「深める」活動（保存管理、調査研究、収集）

館内ではプリント・フィルム等の内容確認及び整理作業を優先的に行い、その一方で公開用データベース構築のための基礎作業も進めた。また、館外では文献調査等を行った。

（イ）「広める」活動（展示公開、著作権管理）

石元泰博展示室を拠点にコレクションを年６回の展示替で常設公開した。また、著作権の適切な管理などを進め、コレクション情報の部分的なウェブ公開にも努めた。

（ウ）「つなぐ」活動（教育普及）

昨年度に引き続き、石元氏の母校である土佐市立高岡第二小学校をはじめ土佐市内の児童・生徒を美術館に招待したほか、蓮池小学校等土佐市の小学校への出前講座を実施し、石元氏の人間像を広く伝えている。

カ　美術館ホール事業

（ア）舞台公演等

公　　演　　名	開　催　日	入場者(人)
アーティスト・イン・レジデンス2017＆公演 ペーパームーンパペット・シアター　新作人形劇 （インドネシア）	H29.7.27(木)・28(金)	335
高知パフォーミング・アーツ・フェスティバル2017 ジャコ・ヴァン・ドルマル＆ミッシェル・アン・ドゥ・メイ「キス＆クライ」公演(ベルギー)	H29.9.16(土)	303
高知パフォーミング・アーツ・フェスティバル2017 カンパニーXY公演「夜はこれから」(フランス)	H29.10.9(月･祝)	399
出前クラシック教室≪館外≫	H29.6.29(木)、H30.1.24(水)、1.25(木)、2.1(木)、2.7(水)、2.8(木)、2.14(水)	303
出前演劇教室≪館外≫	H30.1.18(木)・19(金)	58
名野川磐門神楽（仁淀川町）	H30.1.3(水)	680
入場者合計		2,078

（イ）定期上映会

事　　業　　名	開　催　日	入場者(人)
春の定期上映会「巨匠が描いた明治」	H29. 5.27(土)・28(日)	241
夏の定期上映会「昭和ゴジラシリーズ　新時代」	H29. 8.26(土)・27(日)	314
秋の定期上映会「パリ、シカゴ～映画の中の風景」	H29.11.18(土)・19(日)	296
冬の定期上映会「エリック・ロメール監督特集」	H30. 1.27(土)・28(日)	215
入場者合計		1,066

（ウ）共催事業

事　　業　　名	開　催　日	入場者(人)
フェスティバル「演劇祭 KOCHI 2017」≪館外≫	H29.5.13(土)～7.1(土)	1,266
ステージラボ高知セッション	H29.7.4(火)～7(金)	41
フェスティバル「四万十川国際音楽祭 2017」≪館外≫	H29.7.16(日)～H30.1.22(月)	1,037
Washi+PerformingArts?Project	H29.8.22(火)	434
シネマの食堂2017オープニング上映会	H29.9.29(金)	224
Dance Archive Project	H29.12.9(土)	118
第2回高知能楽堂まるごと見学会＋能楽ミニ体験	H30.1.13(土)	78

（エ）舞台公演関連企画

事　　業　　名	開　催　日	参加者(人)
ペーパームーンパペット・シアター新作人形劇 ワークショップ　（いの町立神谷小学校）≪館外≫	H29.7.3(月)	18
ペーパームーンパペット・シアター新作人形劇 「レジデンス＆公演2015」記録写真展≪館外≫	H29.6.24(土)～7.31(月)	276
ジャコ・ヴァン・ドルマル＆ミッシェル・アン・ドゥ・メイ「キス＆クライ」公演 特別無料上映会	H29.8.5(土)、19(土)	298
カンパニーXY公演「夜はこれから」ワークショップ ①高知県立岡豊高等学校体育学科コース≪館外≫ ②一般・プロ経験者コース	①H29.10.6(金) ②H29.10.7(土)	①300 ② 21

キ　文化芸術の海外拠点形成事業

当館は、長年にわたり国内外の優れた作品を紹介してきたことで日本の芸術発信拠点として認知されつつある。

平成23年度から、新たな価値を創造しうる海外アーティストの長期滞在制作プログラムを実施し、新たな文化創造と国際的な発信の拠点となる取り組みを進めている。

平成29年度は、インドネシアのアーティストが約1カ月(6/30～7/29)、高知に滞在し、地元のアーティストらと協働しながら土佐和紙を素材にした作品を創作し、発表した。

（３）歴史民俗資料館

平成29年度は、「志国高知　幕末維新博」に関連した企画展４回・特別展１回を開催した。具体的には、春は江戸時代後期に活躍した人物の書跡を紹介した「幕末の土佐―書跡にみる人物群像―＜後期＞」、春から夏にかけては武市半平太ら土佐勤王党の主要なメンバーを取り上げた「志士幕末を駆ける―半平太らの遺したもの―」を開催した。夏は後藤象二郎を主役とし、あまり注目されなかった大政奉還に至る後藤象二郎の半生を取り上げた「大政奉還を「象」った男　後藤象二郎」、秋は白隠禅師250年遠諱記念の特別展として、土佐とも関わりが深い禅を取り上げた「今を生きる禅文化―伝播から維新を越えて―」を開催、国宝・重要文化財を含め多くの県内外の作品を公開し、特別展図録『白隠禅師250年遠諱記念特別展 今を生きる禅文化―伝播から維新を越えて―』も刊行した。冬は明治元（1868）年に現大阪府堺で土佐藩兵がフランス軍水兵を銃撃した一連の事件を取り上げた「堺事件―150年の時を経て―」を開催した。

以上のような企画展・特別展のほかに「干支の玩具 戌」、「維新の群像２　土佐に影響を与えた人びと」などのコーナー展を８回開催した。

調査研究においては、歴史部門では資料等から後藤象二郎の半生に迫った企画展図録『大政奉還を「象」った男　後藤象二郎』、150年を迎えた堺事件を資料等から検証、分析した成果として企画展図録『堺事件―150年の時を経て―』を刊行した。各企画・特別展は、マスコミ等に取り上げられるなど県内外からも注目された。また、調査・研究成果を掲載した『高知県立歴史民俗資料館研究紀要』第22号を刊行した。

当館は平成29年３月から２年間開催されている「志国高知　幕末維新博」の地域会場になっていることから、博覧会にあわせて上記の企画展を開催したほか、幕末維新期をテーマに連続して開催する企画展等を続けて観ていただくためのスタンプラリー、さらに国史跡岡豊城跡の詰に櫓（平成29年３月31日落成）をあげ、一般に開放した。

ア　利用状況

（ア）展 覧 会

展 覧 会	入館者（人）	料金（千円）	備　　考
通常展示	5,464	699	（入館者内訳） ・有料一般　　：12,865人（37.3%） ・小中高校生　：　3,450人（10.0%） ・長寿減免者　：18,183人（52.7%）
企 画 展	29,034	7,773	
計	34,498	8,472	

（イ）貸室等

貸室等	利用件数	料金（円）	備　　考
民　家	5件	0円	大学授業・小中学校団体等が利用
多目的ホール	65件(3,711人)	83,980円	民家の甲子園・展覧会・学校利用

（ウ）国史跡岡豊城跡

催し等	来園者数	備　考
岡豊城跡散策	39,473人	岡豊山歴史公園
さくらまつり	12,000人	H29.4.1（土）、2（日）、H30.3.31（土）
長宗我部フェス	1,100人	H29.5.20（土）
計	52,573人	来場バス台数　213台

イ　企画展等展示関係

（ア）企画展・特別展

企　画　展　名	期　　間（休館日を除く開館日数）	観覧者数
企画展　幕末の土佐 ―書跡にみる人物群像―〈後期〉	H29.4.1（土）～ 5.10（水）　40日間	4,383人
企 画 展　志士幕末を駆ける ―半平太らの遺したもの―	H29.5.27（土）～7.2（日）　37日間	2,200人
企画展 大政奉還を「象」った男後藤象二郎	H29.7.15（土）～ 9.18（月・祝）65日間 ※8.7（金）台風の為、臨時休館	5,737人
特別展　今を生きる禅文化 ―伝播から維新を越えて―	H29.10.14（土）～11.26（日）　44日間	11,564人 （開展式含）
企画展　堺事件 ―１５０年の時を経て―	H30.1.20（土）～3.25（日）　65日間	5,150人
企画展観覧者数合計　251日間		29,034人

（イ）通常展示

展　示　室　名	期　　間（企画展開催以外の日数）	観覧者数
３階総合展示室・２階長宗我部展示室	H29. 4. 1（土）～H30. 3.31（土）91日間	5,464人

＊休館日：H29.7.3、10.4～6、10.10～13、11.27～12.4、12.27～1.1

（ウ）通常展示 コーナー展

３階総合展示室

コーナー展名	期　間（休館日を除く開館日数）	観覧者数
維新の群像１ 山内容堂と坂本龍馬の遺品	H29. 4.1（土）～ 6. 2（金）　63日間	5,883人
維新の群像１ 山内容堂の遺品	H29. 6. 3（土）～ 8.30（水）　87日間 ※8.7（金）台風の為、臨時休館	7,099人

維新の群像２ 　土佐に影響を与えた人びと		
干支の玩具　戌	H29.12. 5（火）～H30.1.27（土）　48日間	2,299人
谷作七のみた戊辰戦争	H30. 1.27（土）～3.31（土）　64日間	6,094人
おひなさま	H30. 2. 4（日）～ 3.14（水）　39日間	2,781人

２階長宗我部展示室

コーナー展名	期　間（休館日を除く開館日数）	観覧者数
頭形兜の世界	H29.4.28（金）～8.13（日）　106日間 ※8.7（金）台風のため臨時休館	9,153人
武家の表道具　鎧	H29.8.14（月）～10.3（火）　51日間	3,022人
国史跡　岡豊城跡	H29.4.20（木）～3.31（土）　323日間	32,695人

（エ）フリースペース・ミニギャラリー展示（県民参加型展示企画）

展　示　会　名	期　　間（休館を除く）	場　所
民俗シリーズ写真展 「北川村の今を伝えたい」	H29.7.8（土）～9.3（日）　57日間 ※8.7（金）台風のため臨時休館	ミニギャラリー 及びフリースペース
第48回鏡川写楽の会　写真展	H29.9.5（火）～10.3（火）　29日間	ミニギャラリー 及びフリースペース
書作品（禅に関する詩文）の展覧	H29.10.14（土）～11.26（日）44日間	フリースペース
第15回民家の甲子園 全国高等学校対抗民家の町並み フォトコンテスト高知県大会 テーマ「流」写真展示	H29.6.17（土）　1日間	エントランスホール・ 多目的ホール
第12回岡豊山フォトコンテスト作品展	H29.12.5（火）～H30.1.14（日） 35日間	フリースペース及びエントランスホール

ウ　教育普及事業

（ア）講演会

演　　題	講　師	実 施 日	聴講者数
「禅と日本文化」	臨済宗相国寺派管長 有馬頼底氏	H29.10.14（土）	150人
禅的思考―今を生きるために	全生庵住職　平井正修氏	H29.11.4（土）	155人
堺と土佐 －遣明船から堺事件まで―	元堺市博物館学芸員 吉田豊氏	H30.2.17（土）	100人
		3回	405人

（イ）講座

演　　題	講　師	実 施 日	聴講者数
筆跡からみる志士のこころ	霊山歴史館副館長　木村幸比古氏	H29.4.29（土・祝）	60人
前田博史写真教室	天然写真家　前田博史氏	H29.9.16（土）	21人
土佐藩の職制 初級編 土佐藩士の出世	当館学芸員　石畑匡基	H29.9. 3（日）	46人
土佐藩の職制 上級編 土佐藩における仕置役とその職掌	当館学芸員　石畑匡基	H30.1. 2（火） ※9.17台風のため延期実施	15人
土佐より視る日本臨済禅の流れ	花園大学国際禅学研究所 瀧瀬尚純氏	H29.11.18（土）	130人

展示解説 堺事件の見所紹介	当館学芸課長　野本 亮	H30.2. 3（土） H30.3.17（土）	50人 25人
		7回	347人

（ウ）公演

演　　題	公 演 者	実 施 日	観覧者数
大石神影流剣術演武	貫汪館館長　　森本邦生氏	H29.8.6（日） 2回公演	90人
大坂土佐藩邸、生死を決める くじ引き	講談：上方講談師　旭堂南海氏 鼎談：旭堂南海氏、中岡慎太郎館学芸員　豊田満広氏、当館学芸課長　野本　亮	H30. 3.10（土）	126人
		3回	216人

（エ）ミュージアムトーク（旧展示室トーク）

ト　ー　ク　名	講　師	実施日	参加者数
幕末の土佐 ―書跡にみる人物像―	当館学芸課長　野本　亮 学芸員　石畑匡基	H29. 4. 2（日）	24人
幕末の土佐 ―書跡にみる人物像―	当館学芸課長　野本　亮 学芸員　石畑匡基	H29. 5. 3（水・祝）	63人
志士幕末を駆ける ―半平太らの遺したもの―	当館学芸課長 野本　亮 学芸員　石畑匡基	H29. 6. 3（土）	26人
志士幕末を駆ける ―半平太らの遺したもの―	当館学芸員　石畑匡基	H29. 6.17（土）	31人
志士幕末を駆ける ―半平太らの遺したもの―	当館学芸員　石畑匡基	H29. 6.24（土）	16人
志士幕末を駆ける ―半平太らの遺したもの―	当館学芸員　石畑匡基	H29. 7. 1（土）	12人
大政奉還を「象」った男 後藤象二郎	当館学芸員　石畑匡基	H29. 7.30（日）	30人
大政奉還を「象」った男 後藤象二郎	当館学芸員　石畑匡基	H29. 8. 5（土）	36人
大政奉還を「象」った男 後藤象二郎	当館学芸員　石畑匡基	H29. 9.18（月・祝）	27人
今を生きる禅文化 ―伝播から維新を越えて―	当館学芸員　那須　望	H29.10.29（日）	30人
今を生きる禅文化 ―伝播から維新を越えて― ※英語通訳付き	当館学芸員　那須　望 ※通訳 高知県国際交流員	H29.11.12（日）	38人
今を生きる禅文化 ―伝播から維新を越えて―	当館学芸員　那須　望	H29.11.23（木・祝）	70人
堺事件 ―１５０年の時を経て―	当館学芸課長　野本　亮	H30. 3.24（土）	25人
堺事件 ―１５０年の時を経て―	当館学芸課長　野本　亮	H30. 3.25（日）	31人

コーナー展 ―谷作七のみた戊辰戦争― ―干支の玩具　戌―	当館学芸課長　野本　亮 学芸専門員　中村淳子	H30. 1. 2（火）	6人
コーナー展 ―干支の玩具　戌― ―国史跡　岡豊城跡―	当館学芸専門員 中村淳子 主任学芸員　　曽我満子	H30. 1. 3（水）	5人
		16回	470人

（オ）史跡めぐり・バスツアー

史 跡 巡 り ツ ア ー 名	講　　師	実 施 日	参加者数
土佐藩兵の足跡をたどる ―堺・神戸の史跡訪問―	当館学芸課長　野本　亮 学芸員　石畑匡基 契約職員　久保由美	H30.2.10（土）～11（日）	24人
		1回	24人

（カ）ワクワクワーク

タ イ ト ル 名(内 容)	講　　師	実 施 日	参加者数
龍馬像をつくろう	当館学芸員　石畑匡基	H29. 5. 3（水・祝）	16人
蒸気船ぽんぽん夕顔丸を作ろう	当館学芸員　石畑匡基	H29. 8.12（土）	16人
禅語を筆で書こう　（大人向け）	上岡祐希氏	H29.10.21（土）	11人
色んなかたちを筆で書こう （子ども向け）	上岡祐希氏	H29.10.22（日）	14人
白隠さんダルマ絵付け（大人向け）	草流舎　田村雅昭氏	H29.11. 3（金・祝）	15人
ダルマさん絵付け（子ども向け）	草流舎　田村雅昭氏	H29.11. 3（金・祝）	24人
呈茶席	カルチャーサポーター他	H29.10.14（土）～11.26（日）の期間中の毎土・日・祝	1,059人
イス坐禅体験	臨済宗妙心寺派四国西教区第十部 当館顧問　松田知彦 副館長　　岡本桂典 カルチャーサポーター	H29.10.15（日）/28（土）/11.5（日）/11（土）/19（日）/25（土）/26（日）	327人
土佐和紙漆喰張り子いぬの絵付け	草流舎　田村多美氏	H29.12. 9（土）	27人
れきみんのお正月　コマ回し体験	池森　猛氏	H30. 1. 2（火）	55人
		29回	1,564人

エ　学校教育関係

（ア）　学校来館対応

学習メニュー	校数	参加者	備　　考
体 験 学 習	14校	997人	火おこし、勾玉づくり、甲冑体験など
解　説	20校	1,293人	長宗我部元親・昔のくらしの道具、通史など
ビデオ視聴	7校	526人	アニメ長宗我部元親・歴史に息づく進取と開明、水田跡は語るなど
自由見学	16校	1,144人	クイズを使った展示室見学を含む
岡豊山見学	9校	648人	職員による案内 自由見学など

計	（延べ66校） 実数34校	（延べ4,608人） 実数2,120人	実数には引率者152人を含む

（イ）出張派遣授業（月別）

月　日	学　　校　　名	主な内容	生 徒 数
H29.6.15（木） 6.22（木） 7.13（木）	高知県立岡豊高等学校	「地歴課題研究」 土佐の中・近世と長宗我部氏 当館学芸課長　野本　亮	9人
H29.8.25（金）	高知市立五台山小学校 放課後児童クラブ	体験学習　昔遊び 当館学芸専門員　中村淳子 契約職員　西田由紀 博物館実習生	16人
H29.8.28（月）	高知市立十津小学校 放課後児童クラブ	体験学習　昔遊び 当館学芸専門員　中村淳子 契約職員　式地沙耶香 博物館実習生	54人
H29.10.6(金)、13(金)、20(金)、27(金)、31(火)、11.10(金)、12.1(金)、8(金)、15(金)、22(金)、1.16(火)、19(金)、26(金)、2.2（金）	国立大学法人高知大学 人文学部	日本文化史Ⅰ 城郭の日本文化史 当館学芸員 石畑匡基	74人
H30.2.4（日）	高知市立潮江南小学校	勾玉作り 当館主任学芸員　曽我満子 契約職員　西田由紀 カルチャーサポーター	74人
H30.2.20（火）	国立大学法人高知大学	博物館経営論 当館副館長　岡本桂典	77人
		21回	304人

（ウ）職場体験の受け入れ

学　　校　　名	期　　間	人　数
南国市立北陵中学校	H29. 4.25（火）～27（木）　３日間	1人
南国市立香長中学校	H29. 6.13（火）～15（木）　３日間	5人
学校法人龍馬学園	H29. 6.19（月）～23（金）　５日間	1人
高知市立介良中学校	H29. 7.10（月）～12（水）　３日間	2人
高知県立春野高等学校	H29. 8. 1（火）～ 3（木）　３日間	1人
南国市立鳶ヶ池中学校	H29.11.15（水）～17（金）　３日間	3人
計6校	20日間	13人

（エ）博物館実習の受け入れ

大　　学　　名	期　　間	人　数
東洋大学、法政大学、淑徳大学、成安造形大学	H29.8.24（木）～31（木） ※8.27（日）は休み	4人
4大学	7日間	4人

オ　旧大栃高校活用・物部関連事業

事　業　内　容	講　師	実　施　日	参加者数
第６回物部旧大栃高校民俗資料一般公開		H29.6.3（土）・4（日）	404人
		2日	404人

カ　地域との連携イベント

南国市や「土佐のまほろば地区振興協議会」など地域の団体と連携、協力して、歴史民俗資料館を会場に多彩なイベントを開催し、地域を盛り上げるとともに、来場者の入館誘導に取り組んだ。

イベント名	主 催 者	実 施 日	人　数
第８回 岡豊山さくらまつり (食１グランプリと同時開催) ※演奏、ダンスなどのステージ、クイズラリー 等	岡豊山さくらまつり実行委員会（歴民館、南国市、南国市観光協会、岡豊ふれあい館、土佐のまほろば地区振興協議会、岡豊の史跡を学ぶ会ほか)	H29. 4.1（土） 4.2（日）	8,000人
第８回 長宗我部フェス ※鉄砲隊の演武、ステージショー、岡豊城跡クイズ等	長宗我部フェス実行委員会 （構成メンバーは上記岡豊山さくらまつり実行委員会とほぼ同じ）	H29. 5.20（土）	1,100人
第９回 岡豊山さくらまつり (食１グランプリと同時開催) ※演奏、踊りなどのステージ、岡豊山ガイドツアー	岡豊山さくらまつり実行委員会（歴民館、南国市、南国市観光協　会、岡豊ふれあい館、土佐のまほ ろば地区振興協議会、岡豊の史跡 を学ぶ会ほか)	H30. 3.31（土）	4,000人
土佐まほろばウォーク	土佐まほろば地区振興協議会	H29. 4.20（木） 5. 4(木・祝) 10.18（水） 11.16（木） H30. 2.11(日・祝)	21人 24人 17人 24人 18人 計104人

キ　その他普及事業

事　業　名	実　施　日	人　数
れきみんの日	H29.5.3（水・祝）	447人
れきみん夏の子ども博物館	H29.7.30（日)、8. 6（日)、 8.12（土)、8.26（土)	1,648人
れきみんのお正月	H30. 1. 2（火)、1.3（水)	378人
	合　計	2,473人

ク　幕末維新博対応

「志国高知　幕末維新博」の開催に併せて、期間限定で岡豊城跡の詰に櫓をあげるとともに、国史跡岡豊城跡案内を実施した。

「櫓」の設置期間：平成29年4月１日（土）～平成31年2月28日（木）

国史跡岡豊城跡関連催し	実　施　日	人　数
国史跡 岡豊城跡「櫓」公開	H29. 4. 1（土）～H30. 3.31（土）	26,599人
国史跡 岡豊城跡案内	H29. 4. 1（土）～H30. 3.31（土） （土・日・祝日・希望予約日）	1,584人

（４）坂本龍馬記念館

施設の老朽化への対応と調査研究機能や展示の更なる充実に向けて、新館の建築と本館の改修を行ったため、平成29年度は休館とした。そのため、企画展を実施していない。

しかし、県外において現地の協力も得て坂本龍馬記念館巡回企画展を３会場で開催し、好評を博した。

教育普及事業としては、記念館元学芸専門員のご夫婦や、記念館職員による出前講座を実施。園児から高校生までを対象とし、県内の各園・学校・放課後児童クラブ等で龍馬に関しての講座を行った。

また、平成29年度が坂本龍馬暗殺150年にあたることから、このテーマを通じて子どもから大人まで、改めてこの事件について考える機会を設けた。

子どもたちについては、夏休み子どもフォーラムで「龍馬暗殺150年！歴史新聞づくりに挑戦！」をテーマに開催し、「龍馬暗殺」を題材として新聞記事を作成するワークショップを行った。

また、大人に対しては、県内外の幕末についての研究者をお招きして、「坂本龍馬・中岡慎太郎暗殺の真相を考える」をテーマに講演とパネルディスカッションを開催した。

その他、広報誌「飛騰」の発行や「現代龍馬学会」総会及び発表会の活動を通じて、龍馬の業績の顕彰と普及に努めた。

ア　坂本龍馬記念館利用状況

展覧会	入館者（人）	料金（千円）	備　　考
常設展・企画展	休館により企画展なし		

イ　企画展

県 外 巡 回 展	期　　間	日数	入館者数(人)
「土佐から来たぜよ！坂本龍馬展」			
①熊本県：熊本県立美術館	①H29.4.8(日)～5.14(日)	①37日間	① 10,172人
②東京都：ホテル雅叙園東京	②H29.6.1(木)～25日(日)	②25日間	② 31,000人
③広島県：広島県立歴史博物館	③H29.7.14(金)～9.10(日)	③59日間	③ 11,485人

ウ　教育普及事業等

事　　業　　名		実　施　日	参加人員(人)
高知県立坂本龍馬記念館・現代龍馬学会	第９回総会では「大政奉還150年・龍馬没後150年」をテーマに、谷是氏（土佐史談会前副会長)「龍馬と越前藩」、井倉俊一郎氏（NPO法人高知龍馬の会理事)「開成館から大政奉還へ　～土佐が日本国でトップランナーだったころ 九反田開成館時代」、渋谷雅之氏	H29.5.27（土）	71人

	（徳島大学名誉教授）「いろは丸航海日記」、三浦夏樹（当館主任学芸員）「坂本龍馬の新国家構想について」の研究発表の他、藤田雅子氏（高知城歴史博物館学芸課長）による特別講演「大政奉還150年」を行った。		
出前授業	記念館元学芸専門員による出前授業。元職員ご夫妻が龍馬とお龍に扮するなどの工夫を加えながら、園児から児童生徒まで幅広い年代を対象に、記念館職員だけでは回れない県内各地域を訪れて授業を行った。	H29.6.24(土) ～ H30.3.14(土)	1,055人 (教員、保護者を含む)
	記念館職員による出前授業。坂本龍馬に関心を持っていただくため、オリジナルの紙芝居とお話による講座を小学校、幼稚園、小学校児童クラブで行った。紙芝居は低学年対象「りょうまはともだち」、中学年対象「風になれ！龍馬」、高学年対象「海援隊物語」の他、龍馬の生涯を紹介する「坂本龍馬物語」の4種類を作成した。学年や目的に応じて、紙芝居を選び、それに続いて龍馬についての説明を行った。また、夏休みは県立文学館の「おはなしキャラバン」と一緒に児童クラブで出前講座を行った。	H29.6.12(月) ～ H30.1.15(月)	3,071人 (保護者を含む)
夏休み子どもフォーラム「龍馬暗殺150年！歴史新聞づくりに挑戦！」	平成29年が坂本龍馬暗殺150年にあたることから、このテーマを通じて、子ども達が自ら考え、交流や意見交換を通して、自分の考えや意見をまとめていく力を育む機会となることをめざした。歴史上の出来事について、子どもたちが能動的に「調べる」「考える」「発表する」ことができ、歴史に触れる面白さ、楽しさを体感してもらうことを目的として、参加者が新聞記者になり、「龍馬暗殺」を取材し、翌日の新聞記事に書くというワークショップを行った。 新聞づくりについては、高知新聞社NIE推進部に協力をいただき、指導や講評をしていただいた。(会場：桂浜荘)	H29.8.15(火)	小中学生 24人
龍馬・慎太郎没後150年記念シンポジウム「坂本龍馬・中岡慎太郎暗殺の真相を考える」	坂本龍馬と中岡慎太郎が京都近江屋で暗殺されてから１５０年となることから、県内外の幕末についての研究者をお招きした講演とパネルディスカッションを開催し、改めてこの事件について考える機会を設けた。桐野作人氏（歴史作家／武蔵野大学政治経済研究所客員研究員）に基調講演「龍馬暗殺の新視点～慶応三年後半政局の対立軸を中心に」を	H29.11.11(土)	343人

	していただいた。また、桐野氏、豊田満広氏（北川村中岡慎太郎館学芸員）、森本琢磨氏（高知市立龍馬の生まれたまち記念館学芸員）、当館三浦夏樹主任学芸員によるパネルディスカッションを行った。（会場・県立美術館ホール）		

（５）文学館

平成29年度は指定管理者第３期の４年目であり、運営の基本方針に基づき、展覧会や企画展等を通して、ゆかりの作家の顕彰や土佐文学の魅力を伝え、県民の文学への関心を高める取り組みを一層推進させるために力を尽くした。

企画展覧会では、オリジナル２本と巡回展４本を開催し、ゆかりの作家や郷土を舞台とした作品、子ども達に人気のある作品、時代変遷を踏まえた新たな文学の楽しみ方などを題材に幅広く開催しました。観覧者参加型の企画もあわせて開催し、お客様が利用しやすい施設・人の集う施設として取り組んだ。

常設展示室では、新たな展示に入替えながら、企画コーナーでは幕末維新博のサテライト館として、近世文人の紹介、さらに、「志国高知　幕末維新博」との連携の中、幅広く文学に親しんでいただけるよう努めた。

また、こどものぶんがく室内に新たに授乳室を設けるなど、館内の環境整備も図った。

教育普及事業では、文学カレッジや専門講座や紙芝居ボランティア公演などの開催をはじめ、市民講座など外部からの要望にも対応し講師として職員の派遣などを行った。児童生徒文学作品朗読コンクール、朗読の会、出張朗読など、朗読を通して文学を身近に感じていただける取り組みも行った。紙芝居普及活動については、近年引き合いが多く放課後児童クラブ等を中心に公演を行った。

広報活動については、館報「藤並の森」を年４回発行、年間イベントガイドの発行をはじめホームページ、ブログなどの内容を充実し、随時更新を行うことで最新の情報提供が出来るように努めた。

また、29年度も収蔵庫の燻蒸作業を行い、資料の保存・保護作業を通して良好な観覧環境の確保に努めた。

ア　文学館利用状況

種　別		入館者(人)	料金(円)	備　　考
主催	常設展	1,972	497,520	（入館者内訳） ・一般　　：10,370人 ・小中高生：　3,005人 ・長寿者等：　8,680人
	企画展	20,083	3,747,740	
	計	22,055	4,245,260	
ホール		6,983	608,120	※　利用件数：　225件　(182件)
茶　室		3,117	228,030	※　利用件数：　84件　(　9件)
合　計		32,155	5,081,410	

※件数は貸出区分（午前・午後・全日）でカウント、(　)内は、使用料免除及び当館主催の件数

イ　展覧会

（ア）企画展

企画展名	開催期間	開催日数	観覧者数
没後20年司馬遼太郎展 「二十一世紀“未来の街角”で」	H29. 4. 1(土)～H29. 5.25(木)	55日間	4,175人
東京写真月間「青春18きっぷ」 ポスター紀行	H29. 6. 3(土)～H29. 6.25(日)	23日間	2,580人
いいから　いいから ～長谷川義史の世界展～	H29. 7. 8(土)～H29. 9.10(日) ※開催日数には8/7の休館日は含まず	64日間	5,871人
文学館の文化祭（収蔵品展）	H29. 9.23(土)～H29.11.12(日)	51日間	2,081人
酒と文学展 ～『土佐日記』から吉田類まで～	H29.11.25(土)～H30. 1.14(日) ※開催日数には年末年始休館日は含まず	45日間	1,905人
上橋菜穂子と〈精霊の守り人〉展	H30. 1.27(土)～H30. 3.25(日)	58日間	3,471人
合　　計		296日間	20,083人

※休館日：8/7（台風）、12/27～1/1（年末年始休館）

（イ）常設展

区　分	テ　ー　マ　内　容	会　期
寺田寅彦 ミニコーナー	前年度に引き続き全国文学館協議会共同企画「3.11 文学館からのメッセージ」に参加し、「寺田寅彦と地震Ⅴ―安政地震と土佐」と題し、寅彦が安政地震に言及している随筆の他、高知の作家が安政地震について触れた作品を中心に展示した。	H29.4. 1（土） ↓ H30.3.31（土）
宮尾文学の世界	伝統文化や歴史の中の女性の生き方やその生涯をテーマに、数々の名作を執筆し続けてきた宮尾登美子さんの作品資料の中から『宮尾登美子の軌跡』をテーマに三部構成で展示した。	H29.4. 1（土） ↓ H30.3.31（土）
企画コーナー	「志国高知　幕末維新博」関連企画として「しおりちゃんと学ぼう！土佐近世文人～南学と詩歌の世界～」展を開催した。土佐独特の発展を遂げた朱子学の一派「南学」と谷家の人々のご紹介、更に土佐の近世文人たちの詩歌など貴重な資料を紹介しました。当館には高知県関係の貴重な文学資料があり、引き続き県民の財産である収蔵資料について展示等を通してタイムリーな公開を目指した。	H29.4. 1（土） ↓ H30.3.31（土）

ウ　教育普及事業

事　業　名	会　　期	回数	参加者(人)
文学カレッジ・文学専門講座等	H29.4.1(土) ～ H30.3.31(土)	12	388
朗読の会	H29.4.1(土) ～ H30.3.31(土)	7	340
☆児童生徒文学作品朗読コンクール	地区審査３回、県審査・講演会１回	4	916
記念講演会（企画展関連）	H29.4.1(土) ～ H30.3.31(土)	4	472

ギャラリートーク （企画展開催中毎土曜日）	H29.4.1(土) ～ H30.3.31(土)	89	1,402
語りと紙芝居の会	H29.4.1(土) ～ H30.3.31(土)	12	247
☆紙芝居普及活動	H29.4.1(土) ～ H30.3.31(土)	69	3,013
土佐近世文学研究会	H29.4.1(土) ～ H30.3.31(土)	45	483
出張朗読会	H29.4.1(土) ～ H30.3.31(土)	3	129
職員による講演会等	H29.4.1(土) ～ H30.3.31(土)	32	1,629
その他企画展関連イベント	H29.4.1(土) ～ H30.3.31(土)	50	2,824
	参 加 者 合 計		11,843

エ　こども対象事業（☆再掲）

事　業　名	実 施 時 期	回　数	参加者(人)	備　考
児童生徒文学作品 朗読コンクール	H29. 8.18(金) 西部 8.21(月) 東部 8.23(水) 中部 11.12(日) 県	地区審査３ 県審査　1	916	県審査時に記念講演会を開催 （講師:西村繁男）
紙芝居普及活動	H29. 4. 1(土) ～ H30.3.31(土)	69	3,013	

オ　カルチャーサポーターの活動概要

活動内容	登録数※	活動回数	参加延人数
イベント補助	10 名	19 回	31 名
紙芝居普及	26 名	55 回	69 名
資料整理	11 名	58 回	58 名
草の根広報	19 名	5 回	95 名
朗読活動	37 名	10 回	37 名
文学散歩	7 名	3 回	3 名
合　計	110 名	150 回	293 名

※ 平成29年度カルチャーサポーター認定者は72名

（６）埋蔵文化財センター

受託事業として開発等に伴う埋蔵文化財の発掘調査を行うとともに、指定管理業務として高知県立埋蔵文化財センターの施設管理及び出土文化財保管管理活用事業並びに埋蔵文化財保護推進のための広報普及事業を実施した。

ア　発掘調査受託事業

国土交通省（県教育委員会から再委託）から委託を受け、南国安芸道路建設工事に伴う東野遠山遺跡、及び高田遺跡の発掘調査と、平成 27・28 年度に発掘調査を行った宇賀遺跡及び高田遺跡の報告書公刊（『高田遺跡Ⅰ・宇賀遺跡』）、及び『東野土居遺跡Ⅳ』の整理作業を実施し、報告書を刊行した。

県からの委託業務では、都市計画道路高知南国線建設に伴う若宮ノ東遺跡発掘調査及び資料整理業務を行った。また、保健衛生庁舎建設に伴う高知城跡北曲輪の発掘調査、及び平成 27

年度発掘調査分の整理業務を実施した。

また、発掘調査に伴う記者発表、現地説明会を若宮ノ東遺跡で行い参加人数は 80 人であった。

事業主体	調査名	受託金額	遺跡名等	調査場所	内容	面積（㎡）
国土交通省	南国安芸道路	79,164,000	東野遠山遺跡	香南市野市町	発掘	6,000
			高田遺跡			
		32,637,600	宇賀遺跡	香南市野市町	整理	0
			高田遺跡			
高知県	保健衛生庁舎	25,693,200	高知城跡北曲輪	高知市丸ノ内	発掘	1,300
		22,539,600	高知城跡北曲輪	高知市丸ノ内	整理	0
	都市計画道路高知南国線	85,093,200	若宮ノ東遺跡	南国市篠原	発掘 整理	2,710
合　計		245,127,600				10,010

イ　埋蔵文化財センター指定管理事業

（ア）埋蔵文化財センターの利用状況

利用内容	人数	備考
入館者数	3,884人	大人2,715人　　小人1,169人
館外利用者数	3,887人	親子考古学教室 395人 特別展記念講演会 37人 出前考古学教室 2,569人 移動展「高知市の遺跡展」 379人 移動展　講演会 57人 移動展　ワークショップ 32人 発掘へんろ展関連行事「古墳見学」 36人 考古学から学ぶ史跡の見方 140人 イオンワークショップ 162人 発掘現場見学会 80人
利用者総数	7,771人	

（イ）展示会及び入館者数

a 埋蔵文化財センター内展示会

展示会	会期	入館者数（人	備考
企画展	H29. 4.29(土)～H29. 7.7（金）	730	考古学が解き明かす高知の古墳時代
巡回展	H29. 7.17（月）～H29. 9.22（金）	1,513	発掘へんろ展 －四国のハニワ－
特別展	H29.10.14(土)～H30.3.30(金)	1,484	モノからわかる城下町ヒストリー
	その他の期間の入館者	157	
	年間入館者総数	3,884	

b 埋蔵文化財センター外展示会

展示会	会期	入館者数（人）	備考
移動展	H30. 3. 13(火)～H30. 3.25(日)	379	高知市の遺跡展 （高知市立自由民権記念館）
	入館者総数	379	

（ウ）公開講座

a 考古学からわかる歴史教室

講座内容	実施日	参加人員（人）	備考
意外と知らない高知の遺跡 Ⅰ「旧石器時代・縄文時代・弥生時代」	H30. 1.13(土)	24	埋蔵文化財センター
意外と知らない高知の遺跡 Ⅱ「古代」	H30. 2.10(土)	14	〃
意外と知らない高知の遺跡 Ⅲ「中世・近世」	H30. 3.10(土)	15	〃
計3回	参加人員　合計	53	

b 遺跡解説会

講座内容	実施日	参加人員（人）	備考
若宮ノ東遺跡	H29. 5.27(土)	22	埋蔵文化財センター
伏原遺跡	H29. 6.24(土)	26	〃
28年度調査分高田遺跡	H29.12.16(土)	18	〃
計3回	参加人員　合計	66	

c 親子考古学教室（火起こし・勾玉づくり等）

回数	実施日	参加人員（人）	回数	実施日	参加人員（人）
第 1・2回	H29.7.22(土)	86	第17回	H29.8. 6(日)	47
第 3・4回	H29.7.23(日)	39	第18・19回	H29.8. 9(水)	88
第 5・6回	H29.7.25(火)	89	第20・21回	H29.8.13(日)	88
第 7・8回	H29.7.27(木)	76	第22・23回	H29.8.15(火)	82
第 9・10回	H29.7.29(土)	32	第24・25回	H29.8.19(土)	45
第11・12回	H29.7.30(日)	85	第26・27回	H29.8.22(火)	76
第13・14回	H29.8. 2(水)	76	第28・29回	H29.8.26(土)	86
第15・16回	H29.8. 5(土)	70	第30・31回	H29.8.27(日)	86
参加人数　合計					1,151

※午前・午後2回開催（8月6日午後は荒天により中止）

d　古代ものづくり体験教室（ガラス玉づくり・勾玉づくり・銅鏡づくり・土器づくり等）

回数	実施日	参加人員（人）	備考
第1・2回	H29. 5.13(土)	19	午前・午後2回開催
第3・4回	H29. 6.10(土)	10	〃
第5・6回	H29. 7. 1(土)	20	〃
第7・8回	H29. 8.12(土)	30	〃
第9・10回	H29.10.14(土)	21	〃
第11・12回	H29.11.25(土)	19	〃
第13・14回	H30. 1.15(月)	12	〃
第15・16回	H30. 2.17(土)	12	〃
第17・18回	H30. 3. 3(土)	20	〃
第19・20回	H30. 3.17(土)	8	〃
	参加人員　合計	171	

e 展示品解説・報告会

内容	実施日	参加人員（人）	備考
第1回展示報告会	H29.5. 6(土)	20	企画展
第1回展示品解説	H29.6.17(土)	13	〃
第2回展示報告会	H29.7.22(土)	11	巡回展
第2回展示品解説	H29.9. 2(土)	4	〃
第3回展示報告会	H29.11.4(土)	15	特別展
第3回展示品解説	H29.12.9(土)	18	〃
	参加人数 合計	81	

f 展示関連企画

内容	実施日	参加人員(人)	講師	会場
巡回展 古墳見学	H29.9.3(日)	36		香美市伏原大塚古墳、鏡野学園前古墳、小倉山古墳
特別展 記念講演会 「近世日本と江戸の考古学」	H29.11.18(土)	37	江戸遺跡研究会世話人 古泉　弘	高知城歴史博物館
移動展　講演会 「遺跡から見る高知市―人と土地の歴史―」	H30.3.18(日)	57	高知大学講師 宮里　修	高知市立自由民権記念館
	参加人員合計	130		

g まいぶんセンターまつり

内容	実施日	参加人員（人）	備考
ものづくり体験教室、火起こし体験、バックヤードツアー等	H29.11.12(日)	284	埋蔵文化財センター

h 考古学研究最前線解説会

内容	実施日	参加人員（人）	備考
古墳と水辺のまつり	H29.9.9(土)	21	埋蔵文化財センター

縄張りの城郭研究と考古学研究	H29.10.28(土)	29	埋蔵文化財センター
	参加人員合計	50	

i 考古学から学ぶ史跡の見方

内容	実施日	参加人員（人）	備考
長宗我部元親の居城	H29.5.21(日)	37	バスツアー
佐川町不動ヶ岩屋洞穴遺跡	H29.8.20(日)	33	現地集合
高知市　竹林寺	H29.12.3(日)	34	現地集合
愛媛県松野町河後森城跡	H30. 3.4(日)	36	バスツアー
	参加人員合計	140	

（エ）学校対象事業

事業名	実施期間	参加人員（人）	備考
出前考古学教室	H29.4.13(木)～8.28(月)（前期）	1,997	61回　62校
	H29.9.6(水)～H30.2.16(金)（後期）	572	14回　14校
合計		2,569	75回　76校

（オ）職場体験受入

体験内容	受入校名	受入人員（人）	備考
発掘現場体験 整理作業体験 遺物検索作業体験 館内見学など	横浜中学校	2	
	野市中学校	2	
	一宮中学校	1	
	介良中学校	3	
	大津中学校	2	
	鳶ヶ池中学校	3	
	合計	13	

（カ）講師派遣

派遣内容	実施日	講師	場所
高知県立岡豊高等学校「地歴課題研究」6講座	H29.10.24(火)～11.21(火)	松田直則・池澤俊幸 久家隆芳	高知県立岡豊高等学校
領石「ロミノヲ谷古墳」についての説明会	H29.10.29(日)	久家隆芳	南国市領石公民館
アワコウコ楽講座「四国の埴輪」講師	H30.2.18(日)	久家隆芳	徳島県立埋蔵文化財センター